

官民対話を通じた公有地活用事例

2016年9月28日



地域企画部 PPP/PFI推進センター

目次

1. 公有資産活用を検討するにあたって ～官民対話の活用～

2. サウンディング型市場調査の活用について

活用方法 限定用途での活用可能性の把握
(「横浜市 戸塚区役所跡地」の活用について)

活用方法 土地の市場性の有無の把握
(「松戸市 紙敷土地区画66・65街区」の活用について)

活用方法 土地・建物一体での活用可能性の把握
(「前橋市 旧嶺小学校」の活用について)

活用方法 観光資源としての建物活用可能性の把握
(「函館市 旧ロシア領事館」の活用について)

著作権(C) Development Bank of Japan Inc. 2016

当資料は、株式会社日本政策投資銀行(DBJ)により作成されたものです。

当資料は、貴社及び当行間で検討 / 議論を行うことを目的に貴社限りの資料として作成されたものであり、特定の取引等を勧誘するものではなく、当行がその提案内容の実現性を保証するものではありません。

当資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢および当行が合理的と判断した一定の前提に基づき作成されておりますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。また、ここに記載されている内容は、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。当資料のご利用並びに取り組みの最終決定に際しましては、貴社ご自身のご判断でなされますよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などにご相談の上でお取り扱い下さいますようお願い致します。

当行の承諾なしに、本資料(添付資料を含む)の全部または一部を引用または複製することを禁じます。

1. 公有資産活用を検討するにあたって ~ 官民対話の活用 ~

公有資産の活用を検討するにあたっての一般的な考え方

未利用の公有資産

公共が活用できる事業用地

公共で活用予定のない事業用地

官民連携の
可能性を検討

市場性の有無など、
民間の意向を確認したい

公共施設用地として
活用

一般競争入札による
売却

【官民対話の場】

- ◆ 民間提案制度
- ◆ サウンディング型市場調査 など

民間の意見をもとにより良い事業スキームや
事業内容について具体化

サウンディング型市場調査について

早い段階から民間事業者との対話を行うことで、官民連携の精度、質を高める

概要

・透明性・公平性を確保した上で、早い段階で民間事業者との対話を行う手法。

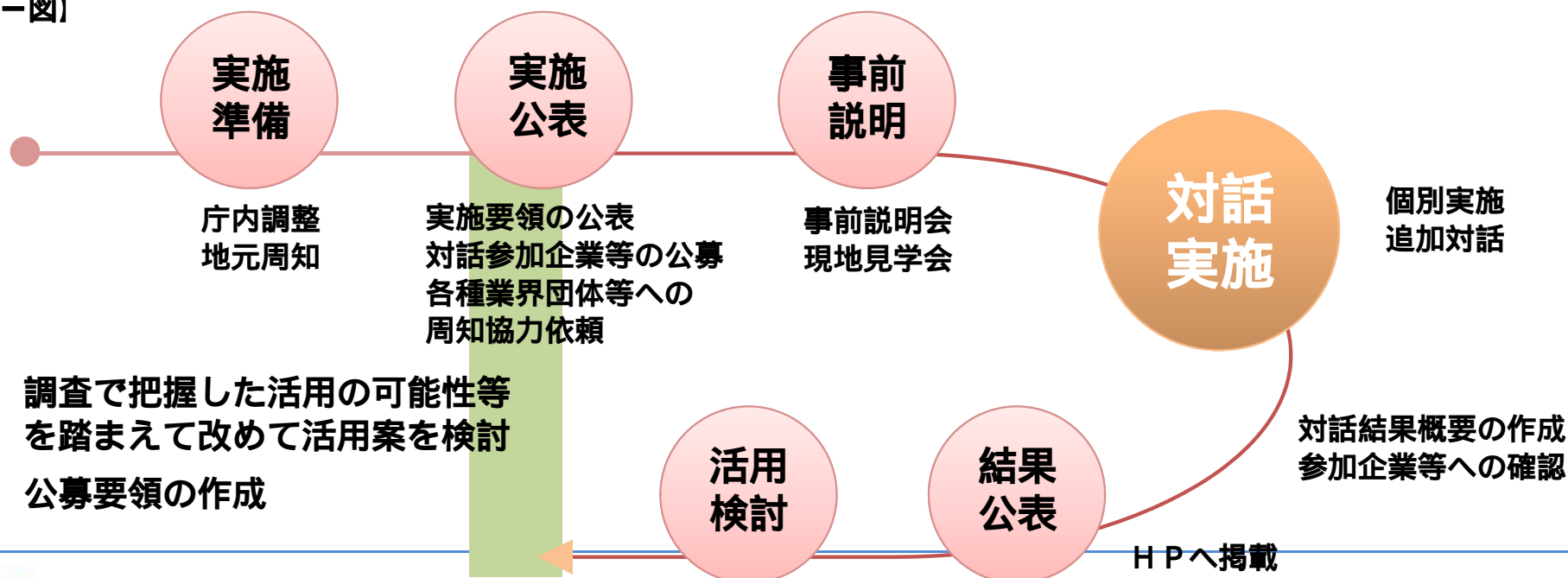
<実施目的>

事業検討に向けて、市場性の有無や資産の活用アイデアを把握する
市としての地域課題や配慮事項を事前に伝え、より優れた事業提案を促す
事業者の参加意向を把握し、事業者がより参加しやすい公募条件を設定する

<実施段階>

事業者公募の前、活用検討中の早い段階での実施が有効

【フロー図】



2. サウンディング型市場調査の活用について

サウンディング型市場調査の活用

活用方法

限定用途での活用可能性の把握
(「横浜市 戸塚区役所跡地」の活用について)

■ 活用の背景

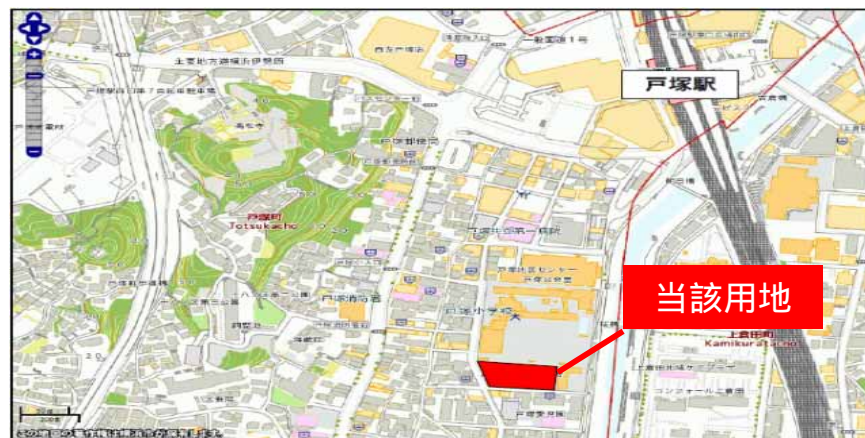
- 区役所移転に伴い、発生する跡地の有効活用の可能性調査
- 地域の賑わいや少子高齢化への対応

◆ 施設概要

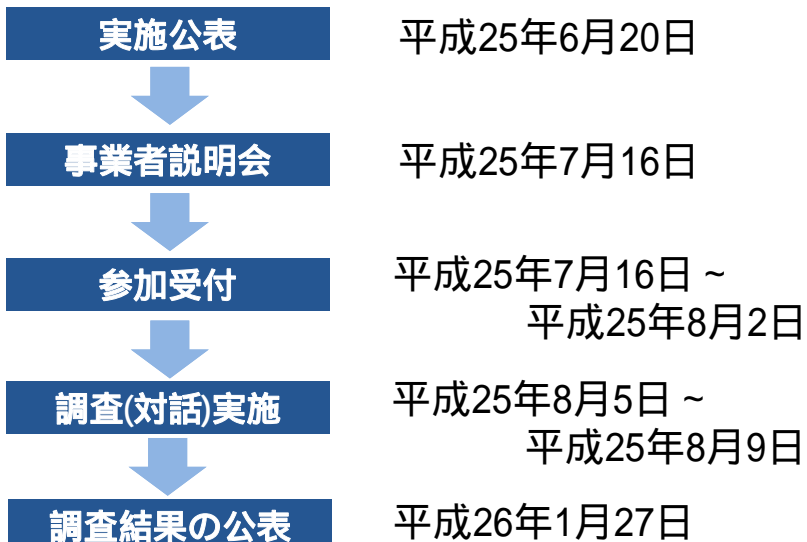
所在地	横浜市戸塚区戸塚町字二ノ区157番3、157番7
敷地面積	3183.83㎡
用途地域	第1種住居地域 (建ぺい率60%、容積率200%)
地域地区	市街化区域

◆ 横浜市が提示した利活用条件(仮)

事業方式	価格固定型プロポーザル
価格	998,771,328円 (313,600円/㎡ × 3,183.83㎡)
範囲	土地すべて
募集用途	<ul style="list-style-type: none">医療施設または高齢者向け住宅を主たる用途とする施設地域交流施設、オープンスペースの設置地域防災及び地球温暖化対策に供する施設



■ スケジュール



サウンディング型市場調査の活用

活用方法

限定用途での活用可能性の把握
 (「横浜市 戸塚区役所跡地」の活用について)

◆ 活用結果について

総括	<ul style="list-style-type: none"> 「医療施設又は高齢者向け住宅」について複数の事業者から提案あり 地域交流施設やオープンスペースについても設置可能
主たる用途	<ul style="list-style-type: none"> 「医療施設」もしくは「高齢者向け住宅」のいずれかを主たる用途とする提案の他、両方の複合案もあり
地域交流施設	<ul style="list-style-type: none"> 複数の事業者より、多世代における多様な使い方に対応できる場を想定した提案あり 施設設置後の管理・運営に配慮した提案・要望
オープンスペース	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場面積との兼ね合いより、オープンスペースの規模を決めかねている事業者が多数 地域交流施設との連携を意識した提案・要望
想定事業費	<ul style="list-style-type: none"> 建築費の上昇リスクを懸念する声あり

◆ 参加事業者について

参加事業者	16社	
業種内訳	不動産関係事業	6事業者
	建設関係事業	2事業者
	医療関係事業	3事業者
	高齢者関係事業	2事業者
	まちづくり団体	2事業者
	その他	1事業者

■ 活用の効果

- サウンディングの活用により、主たる用途たる医療施設・高齢者向け住宅に関して複数の事業者から提案あり
- 複合施設としての可能性を有することも把握
- 地域交流施設・オープンスペースの設置についても、連携を意識した提案



当初の公募条件からの変更せず公募を実施

サウンディング型市場調査の活用

活用方法

限定用途での活用可能性の把握
(「横浜市 戸塚区役所跡地」の活用について)

◆ 公募売却結果

落札事業者	医療法人 横浜柏堤会 (昭和28年設立、横浜市内にて病院施設・福祉施設・学校法人などを運営)
事業内容	<ul style="list-style-type: none">医療施設(有床診療所:産婦人科19床 ほか)高齢者向け住宅(介護付き有料老人ホーム:52室)病児保育室地域交流施設(1階:460.30㎡)オープンスペース(300㎡)
事業開始	平成29年3月予定



サウンディング型市場調査の活用

活用方法

土地の市場性の有無の把握
 (「松戸市 紙敷土地区画66・65街区」の活用について)

■ 活用の背景

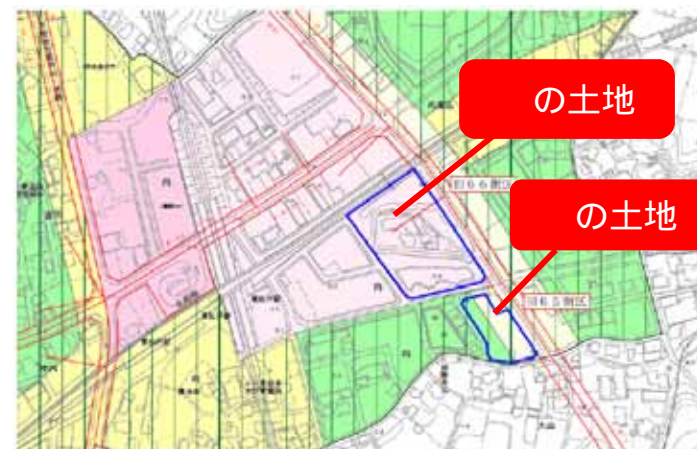
- 市民病院建設事業用地であった土地を、まちづくり用地へ変更
- 土地の市場性の有無
- 公募事業の成立の可否についての判断材料

◆ 施設概要

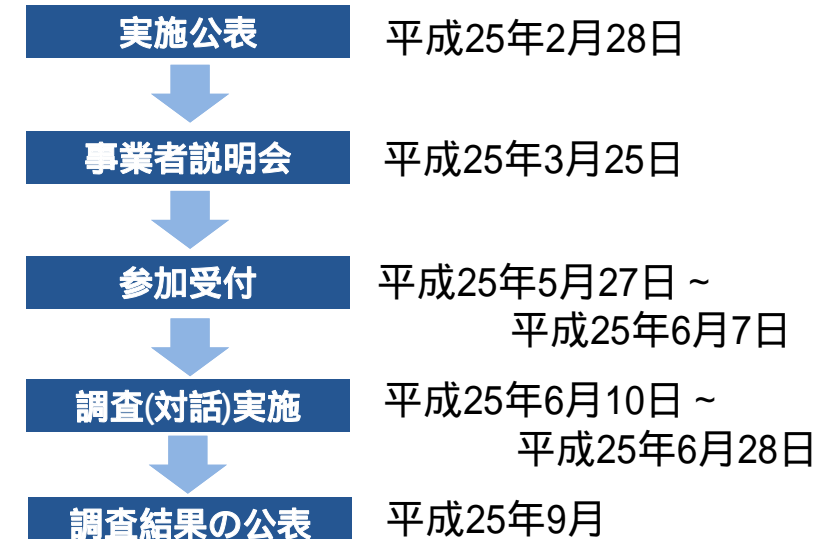
所在地	松戸市東松戸2丁目5-1
	松戸市東松戸2丁目14-1 他6筆
敷地面積	約11,000㎡
	約2,876㎡
用途地域	近隣商業区域(建ぺい率80%、容積率300%)
	第2種住居地域(建ぺい率60%、容積率200%)
地域地区	、 とも市街化区域

◆ 松戸市が提示した利活用条件(仮)

事業方式	- (民間の提案による)
期待する用途	<ul style="list-style-type: none"> ● まちの活性化と様々な世代が暮らす賑わいのある街への貢献 ● 子育て・教育・文化を具現化できる街への貢献 ● 人々が集い交流できる街への貢献 ● 地域住民へのニーズや地域課題への貢献



■ スケジュール



サウンディング型市場調査の活用

活用方法

土地の市場性の有無の把握 (「松戸市 紙敷土地区画66・65街区」の活用について)

◆ サウンディング結果

活用アイデアの内容①

提案者の業種 小売業

- | | |
|----------|---|
| ① 事業内容 | ホームセンター |
| ② 土地活用方式 | 定期借地 (20年間) が望ましい。(売却の際は検討が必要) |
| ③ 事業工区 | 66 65 街区一体開発が望ましい。 |
| ④ 商業施設概要 | 年間 364 日営業 (元旦のみ休日)
目標来客数 100 万人/年 (2700 人/日) |
| ⑤ その他 | 地域との防災協定の締結
市民による市民カルチャー教室 (こども向け教室)
スポーツ交流 |

活用アイデアの内容②

提案者の業種 広告代理業

- | | |
|----------|---------------------------|
| ① 事業内容 | 総合住宅展示場の企画運営 |
| ② 土地活用方式 | 定期借地 (6年間以上) |
| ③ 事業工区 | 66 65 街区一体開発が望ましい。 |
| ④ 施設概要 | 年間 362 日営業 (12/31~1/2 休日) |
| ⑤ その他 | センターハウスを集会施設として地域への貸出。 |

活用アイデアの内容③

提案者の業種 小売業

- | | |
|----------|---|
| ① 事業内容 | スーパーマーケット。 |
| ② 土地活用方式 | 定期借地 (20年間) が望ましい。(売却の際は検討が必要) |
| ③ 事業工区 | 66 65 街区一体開発が望ましい。 |
| ④ 商業施設概要 | 年間 364 日営業 (元旦のみ休日)
目標来客数 133 万人/年 (3600 人/日) |
| ⑤ その他 | テナントの事例…銀行 クリーニング 歯医者 花屋 保険代理店 本屋 コーヒー店 |

活用アイデアの内容④

提案者の業種 小売業

- | | |
|----------|---|
| ① 事業内容 | 食品スーパー |
| ② 土地活用方式 | 定期借地 (20年間以上)。 |
| ③ 事業工区 | 66 65 街区はテナント誘致。 |
| ④ 商業施設概要 | 年間 364 日営業 (元旦のみ休日)
目標来客数 120 万人/年 (3333 人/日) |
| ⑤ その他 | テナントの事例…本屋 ビデオ ドラッグなど |

活用アイデアの内容⑤

提案者の業種 建築業

- | | |
|---------|--------------------------------|
| ① 事業内容 | 低層農園付き住宅+老稚園 (老人ホーム+幼稚園) 事業者提案 |
| ② 地活用方式 | 用地買取または定期借地 |
| ③ 事業工区 | 66 65 街区一体開発が望ましい。 |
| ④ 施設概要 | 低層農園付き住宅+老人保健施設+幼稚園 |
| ⑤ その他 | 都市型農園を中心に多世代交流を促すまちにする。 |

活用アイデアの内容⑥

提案者の業種 総合建設業

- | | |
|----------|---------------------------------------|
| ① 事業内容 | マンション+食品スーパー |
| ② 土地活用方式 | 用地買取 (66 街区のみ) |
| ③ 事業工区 | 66 街区は、マンションと食品スーパー等の複合開発 |
| ④ 商業施設概要 | 1F スーパー 2F テナント (ドラッグ 衣料 クリニック ファミレス) |
| ⑤ その他 | 年間 364 日営業 (元旦のみ休日) |

サウンディング型市場調査の活用

活用方法

土地の市場性の有無の把握
 (「松戸市 紙敷土地区画66・65街区」の活用について)

◆ サウンディング結果

活用アイデアの内容⑦

提案者の業種 総合建設業

- | | |
|----------|--|
| ① 事業内容 | 官民複合施設+マンション |
| ② 土地活用方式 | 66 街区…定期借地権による官民複合施設の建設
65 街区…マンション分譲 |
| ③ 事業工区 | 66 街区…定期借地 (50 年以上) 65 街区 買取 |
| ④ 施設概要 | 商業+公共施設+マンション |
| ⑤ その他 | 広場を設置する。 |

活用アイデアの内容⑧

提案者の業種 総合建設業

- | | |
|----------|-------------------------------|
| ① 事業内容 | 事業可能性に関する意見交換 |
| ② 土地活用方式 | それぞれの事業に応じた考え方がある。 |
| ③ 事業工区 | 66 街区 65 街区 それぞれ別個の計画と考えています。 |
| ④ 施設概要 | GMS 等のニーズは可能性あり。 |
| ⑤ その他 | オフィスビルについてはマルチテナントは難しい |

■ 活用の効果

- 当該用地については十分に市場性があり、民間活用が可能と判断
- 事業方式について、書面審査とプレゼンテーションの2段階一般競争入札方式を採用

◆ 結果概要

参加事業者	8社	
業種内訳	小売業	3社
	総合建設業	3社
	広告代理業	1社
	建築業	1社
事業方式	定期借地	5社
	買取	1社
	買取または定期借地	1社
	買取は困難	1社
活用方法	商業施設	3社
	商業施設 + 住宅	1社
	官民複合施設 + マンション	1社
	戸建住宅	1社
	住宅展示場	1社
	事業検討可能性の評価	1社

65街区については、公共施設との複合化の可能性を探ることとし、66街区のみを対象へ変更

サウンディング型市場調査の活用

活用方法

土地の市場性の有無の把握
 (「松戸市 紙敷土地区画66・65街区」の活用について)

◆ 施設イメージ



◆ 一般競争入札結果

事業方式	2段階一般競争入札
最低売却価格	21億6,300万円
落札価格	25億2,000万円
落札事業者	東松戸計画共同企業連合体 (株式会社長谷工コーポレーション・京阪電鉄不動産株式会社・ 相鉄不動産株式会社)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 商業・共同住宅複合施設 (商業施設床面積:約5,000平方メートル) 共同住宅:382戸
構造	鉄筋コンクリート造19階・鉄骨造平屋建
事業完了時期	平成30年3月(予定)

サウンディング型市場調査の活用

活用方法

土地・建物一体での活用可能性の把握
 (「前橋市 旧嶺小学校」の活用について)

■ 活用の背景

- 土地・建物を活かした一体での活用を希望
- 市場性の有無の判断(公募事業が成立するか)

◆ 施設概要

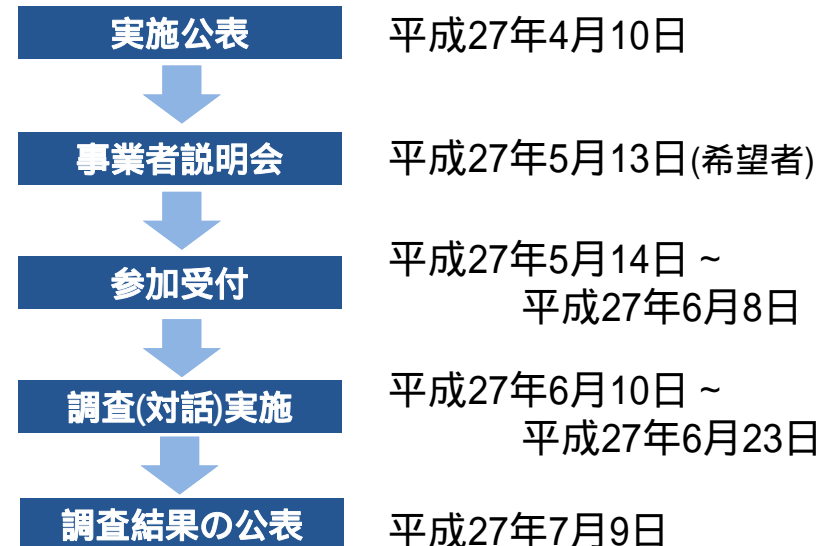
所在地	前橋市嶺町739-1ほか3筆
敷地面積	11,972m ²
延床面積	2,983m ² (合計)
用途地域	用途地域指定なし(建ぺい率70%、容積率200%)
地域地区	市街化調整区域

◆ 前橋市が提示した利活用条件(仮)

事業方式	指定なし
範囲	旧嶺小学校の敷地並びに建物全体
期待する用途	<ul style="list-style-type: none"> • 地域の活性化・多世代交流 • 子育て・教育・文化の具現化 • 人々が集い交流できる地域への貢献 • 地域住民ニーズ・地域課題への対応 • その他(農業・観光・産業振興への貢献等)
その他条件	体育館は耐震性不足だが補強工事未実施



■ スケジュール



サウンディング型市場調査の活用

活用方法

土地・建物一体での活用可能性の把握 （「前橋市 旧嶺小学校」の活用について）

◆ サウンディング結果

《事業主体型》

活用アイデア	英語体験施設
【コンセプト】	
・英語を使った各種体験学習プログラムによる英語村（English Village）	
【土地・建物について】	
・基本的には土地及び既存建物の全てを活用（一部改修）を想定	
【社会（地域）貢献について】	
・英語教育の推進と職業体験学習等による地域の活性化	

活用アイデア	国際型専門学校
【コンセプト】	
・学業、調理、農業の一体化による留学生と日本人学生が共生し、学べる学校	
【土地・建物について】	
・基本的には土地及び既存建物の全てを活用（一部改修）を想定	
【社会（地域）貢献について】	
・国際化対応人材の育成、農業・観光の教育化、地域交流等による地域の活性化	

活用アイデア	農産物加工施設
【コンセプト】	
・養豚業の6次産業化によるブランド生ハム生産施設	
【土地・建物について】	
・基本的には土地及び既存建物の全てを活用（一部改修）を想定	
【社会（地域）貢献について】	
・前橋ブランドの創造による（観光振興への付加価値）地域の活性化	

活用アイデア	ドッグスポーツ施設
【コンセプト】	
・ドッグスポーツの指導・競技者養成、スポーツ犬専門病院、各種競技・練習場	
【土地・建物について】	
・基本的には土地及び既存建物の全てを活用（一部改修）を想定	
【社会（地域）貢献について】	
・犬と人との共生社会、保護犬の社会復帰プログラム、世界的なメッカ化による地域の活性化	

活用アイデア	健康増進&創業支援施設
【コンセプト】	
・デイサービストレーニングセンターと創業支援の複合型施設	
【土地・建物について】	
・基本的には土地及び既存建物の全てを活用（一部改修）を想定	
【社会（地域）貢献について】	
・健康増進、創業支援の連携による地域の活性化	

《その他》

活用アイデア	高齢者福祉施設
【コンセプト】	
・地域交流型の高齢者福祉施設	
【土地・建物について】	
・基本的には土地及び既存建物の全てを活用を想定	
【社会（地域）貢献について】	
・地域交流スペース、子ども教室、まちカフェなどの併設による若者男女が参加できる地域貢献	

活用アイデア	障がい者就労支援施設
【コンセプト】	
・緑豊かな環境での障がい者の特性に応じた就労支援施設	
【土地・建物について】	
・具体的な活用提案までではないが、既存建物全体までの活用は想定なし	
【社会（地域）貢献について】	
・福祉的就労の安定と雇用促進	

活用アイデア	体験型宿泊施設
【コンセプト】	
・グリーンツーリズムと自然体験施設	
【土地・建物について】	
・具体的な活用提案まではなし	
【社会（地域）貢献について】	
・地域独自の自然、農業、工作、歴史等の体験による、観光振興や賑わいの創出	

活用アイデア	生涯学習施設
【コンセプト】	
・大人向けの小学校授業の再現	
【土地・建物について】	
・具体的な活用提案までではないが、既存建物全体までの活用は想定なし	
【社会（地域）貢献について】	
・学びの重要性の再認識による生涯学習の推進	

活用アイデア	婚礼前撮り施設
【コンセプト】	
・個性的な場所（旧小学校）を活用した婚礼前撮り施設	
【土地・建物について】	
・土地及び既存建物の一部を想定	
【社会（地域）貢献について】	
・多様化する結婚式の価値観創造による地域の活性化と少子化対策	

サウンディング型市場調査の活用

活用方法

土地・建物一体での活用可能性の把握
 (「前橋市 旧嶺小学校」の活用について)

◆ サウンディング結果

◀その他(前頁の続き)▶

活用アイデア	予防医療交流施設
【コンセプト】	・医、食、農、スポーツ等から健康をテーマにした複合施設
【土地・建物について】	・基本的には土地及び既存建物の全てを活用を想定
【社会(地域)貢献について】	・健康寿命が延びることによる医療費低下、産業貢献による地域の活性化

活用アイデア	農業共育ファーム
【コンセプト】	・商工業の創業支援と連携した、農業体験の拠点施設
【土地・建物について】	・具体的な全体の活用提案までではない。
【社会(地域)貢献について】	・農業種連携による付加価値の創造、農業共育という新たな発想による地域の活性化

活用アイデア	運動教室
【コンセプト】	・運動を通じた地域の元気づくり教室
【土地・建物について】	・土地及び既存建物の一部を想定
【社会(地域)貢献について】	・スポーツ活動の推進による健康維持

活用アイデア	新エネルギー体験型交流施設
【コンセプト】	・再生可能エネルギー体験プログラムによる環境学習施設
【土地・建物について】	・土地(全体)及び既存建物(一部)の活用を想定
【社会(地域)貢献について】	・各種新エネルギー施設の体験による環境学習の推進

活用アイデア	教育施設
【コンセプト】	・次世代のための革新的な教育施設(うち高度な英語教育部門に係る提案)
【土地・建物について】	・具体的な全体の活用提案までではない。
【社会(地域)貢献について】	・先進教育による人材育成

活用アイデア	複合型体験施設
【コンセプト】	・旧小学校の雰囲気を残した中での給食や自然、手作り、宿泊等の複合的体験施設
【土地・建物について】	・土地及び既存建物の一部を想定
【社会(地域)貢献について】	・ブランド化を指向した地元食材や農産物加工品を活用した地域の活性化

◆ 結果概要

参加事業者	16グループ	
活用アイデア	教育・体験学習	7事業者
	スポーツ関連	3事業者
	医療・福祉関連	3事業者
	その他	3事業者

■ 各企業(グループ)からの意見

- ・ <事業方式について>
 賃借料は**無料・低廉**にして欲しい
- ・ <費用負担・補助について>
 体育館の**耐震補強工事は市の負担**で行って欲しい

■ 活用の効果

- ・ 当該用地には**十分に市場性があり**、かつ各企業からの提案内容より、**学校校舎を活用した事業のニーズを把握**
- ・ 耐震補強工事の費用については、市で負担との要望もあったが、検討の結果、民間事業者側が負担



事業方式については、賃貸を望む声が多かったことから、**20年の定期建物賃貸借を選択**

サウンディング型市場調査の活用

活用方法

土地・建物一体での活用可能性の把握
 (「前橋市 旧嶺小学校」の活用について)

◆ 事業者公募の選考結果 (応募事業者: 2社)

事業方式	定期建物賃貸借
事業期間	20年
優先交渉権者	中央カレッジグループ (群馬県内にて創業70年余、専門学校のほか、コンサル会社等を運営)
事業内容	英語体験施設【施設名: English Village Maebashi】
施設コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> 英語を使い、楽しく活動しながら、英語を学ぶ 各種体験プログラムの提供による英語体験型施設

◆ スケジュール

基本契約締結	平成28年1月
定期賃貸借契約	平成28年3月
契約期間開始 (各種申込・改修)	平成28年4月
事業開始	平成28年10月(予定)

◆ 施設イメージ



サウンディング型市場調査の活用

活用方法

観光資源としての建物活用可能性の把握
(「函館市 旧ロシア領事館」の活用について)

■ 活用の背景

- **函館市の観光資源として貴重な建物**
- 財政状況から保有の維持が困難(市場性の把握を希望)

◆ 施設概要

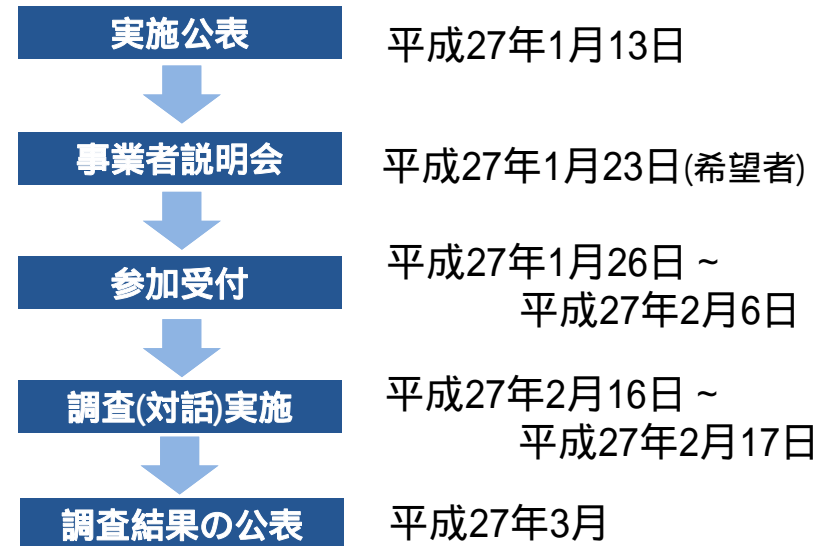
所在地	函館市船見町17番4
構造	レンガ造り2階建て
敷地面積	3,732.23㎡
延床面積	1,291.05㎡
用途地域	第一種住居地域(建ぺい率60%、容積率200%)
地域地区	建築基準法第22条区域 都市景観形成区域(住宅地景観ゾーン)

◆ 函館市が提示した利活用条件(仮)

事業方式	売却もしくは賃貸
範囲	旧ロシア領事館の敷地並びに建物全体
その他	<ul style="list-style-type: none">• 旧ロシア領事館本館について、函館市の「景観形成指定建物等の保全に係る基準」の遵守• 売却の場合、必要な耐震改修・調査費用は購入者の負担



■ スケジュール



サウンディング型市場調査の活用

活用方法

観光資源としての建物活用可能性の把握
 (「函館市 旧ロシア領事館」の活用について)

◆ サウンディング結果

参加事業者	9グループ(12社)	
業種内訳	製造業、建設業、ホテル業、飲食業 医療法人、NPO法人、投資ファンド ほか	
事業方式	購入希望	なし
	無償譲渡	4グループ
	賃貸	4グループ
	未定	1グループ
活用方法	ホテル	6グループ
	飲食施設	3グループ
	コミュニティ施設	2グループ
	福祉施設	1グループ

◆ 各企業(グループ)から出された意見

事業方式	<ul style="list-style-type: none"> 購入の場合は、無償譲渡を希望 建物の所有は困難であり、賃貸を希望 内装にかかる費用が大きいため、賃貸料も無償を希望
費用負担・補助	<ul style="list-style-type: none"> 事業が軌道に乗るまでの間、固定資産税の免除や初期投資への補助を希望 耐震改修費用、附属棟の解体費用を市側で負担を希望 資金的な問題もあり、建物の改修は市側にて実施
観光施策の面	<ul style="list-style-type: none"> 外観保全に対する積極的な協力姿勢を希望 立地条件面における課題もあり、エリア全体としてのストーリー性(市民・観光客への訴求力)を希望 この地域環境では収益性の高い事業は望めず、社会貢献性の高い分野での活用になると思うが、そういう事業の方が、市外へのPRや観光事業推進にも良い影響を与えるのではないか

■ 活用の効果

- 事業方式について、民間の建物の保有は困難であり、**賃貸もしくは無償での譲渡(賃貸)が希望**であること
- また**費用補助についても、一定程度市の負担が必要**であること



現在、検討中

(ご参考) サウンディング型市場調査事例横並び表

事業対象	戸塚区役所跡地	紙敷土地区画66・65街区	旧嶺小学校	旧ロシア領事館
事業主体	横浜市	松戸市	前橋市	函館市
調査実施の主目的	限定用途での活用可能性	土地の市場性の有無	土地・建物一体での活用可能性	観光資源としての建物活用可能性
調査への参加事業者数	16事業者	8事業者	16事業者	12事業者
当初想定した事業方式	価格固定型プロポーザル	売却もしくは賃貸	売却もしくは賃貸	売却もしくは賃貸
調査実施後の事業方式	変更なし	2段階一般競争入札	定期建物賃貸借(20年)	検討中
代表事業者	(医)横浜柏堤会	(株)長谷工コーポレーション	中央カレッジグループ	公募実施前
事業用途	医療・福祉複合施設	商業・共同住宅複合施設	英語体験施設	未定
調査実施により確認できた事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 限定用途での活用ニーズ ● 複合施設の可能性 	<ul style="list-style-type: none"> ● 土地の市場性 	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業方式に対する要望 ● 土地・建物の一体活用は可能 	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業方式に対する要望 ● 建物保全に対する費用負担の要望

お問い合わせ先

ご質問、ご相談等がございましたら、何なりと下記連絡先にお問い合わせください。

< 連絡先 >

株式会社日本政策投資銀行

地域企画部 PPP/PFI推進センター 足立、鈴木、橋本

Tel : 03 - 3244 - 1457

Fax : 03 - 3270 - 0231